

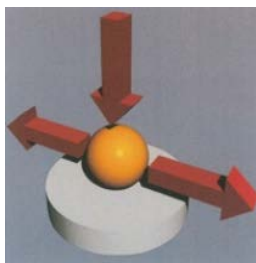
広範囲の摩擦シミュレーションに対応。試験結果の正確さは国際ラウンドロビン試験によって継続的に証明

SRVはエンジンオイル開発にも使用されている。エンジンオイル添加剤は添加量により金属の摩擦・摩耗量に影響する為、添加量による性能評価に使用される。又、熱処理・表面処理等の評価も可能。幅広いシミュレーションでの試験を承ります。

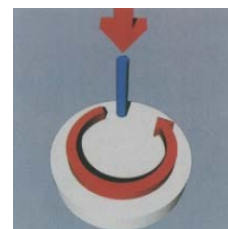


## 高度に効率的な振動摩擦摩耗試験の基準:オシレーション

SRV<sup>®</sup>Oscillation  
試験仕様



- 振 幅:0.01~5.0mm(11種の変則パターン可)
- 振 動:1~500Hz及び0.001~1Hz
- 荷 重:1~2,000N及び0.5~100N
- 温 度:-35~350°C
- 試験時間:1min⇒999h
- オシレーションモードにおける変数:荷重・振動・振幅・  
温度(導電性)
- \* 加湿機能(30~90%)あり。



ローテーション試験  
のご依頼も可能

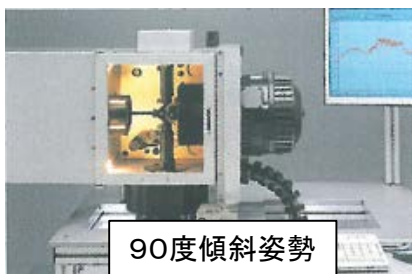
## データを提出。解析することで貴社開発にお役立て下さい



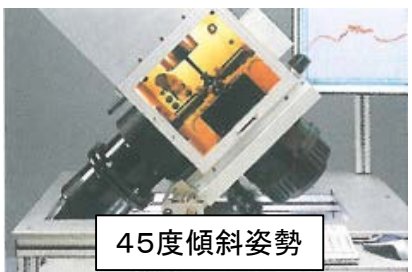
分析グラフ(一例)

- 1秒ごとのデータをエクセルで集計。細かな挙動変化の解析も可能
- グラフ化することで、全体の流れを一目で把握
- 試験条件は仕様範囲内でお客様が設定

## 測定姿勢の変更も可能(より現実に近い環境を擬似的に再現)

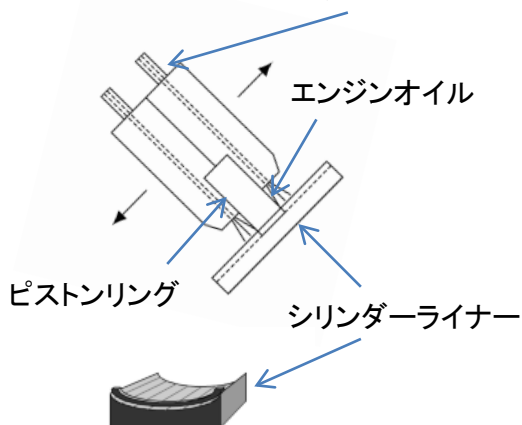


90度傾斜姿勢



45度傾斜姿勢

エンジンオイル供給(120°Cまでの加温可能)



V型エンジンによるシリンダーライナーとピストンリング  
の摺動状態を擬似的に再現